

技術者単価の割増し計算の積算システムの内部処理の変更について

令和4年7月1日基準から、以下の施工単価コードで、神奈川県県土整備局で使用している積算システムでの内部処理が変わりましたので、ご注意ください。対象コードは以下のとおりです。

対象コード

コード名	コード名称	変更内容	備考
計画調査編・水文観測業務			
DI79290	流量観測 高水流量（外業）	時間外や深夜勤務等に関する割増係数を、小数点以下3位四捨五入から 小数点以下4位四捨五入 に変更	計算例は、下記1)を参照
DI79305	流量観測 高水流量（ADCP）（外業）		
DI79315	流量観測 高水流量（電波式）（外業）		
DI79330	流量観測 高水流量（画像解析）（外業）		
発注者支援業務			
DA0500	現場技術業務	技師（C）超過業務に関する割増係数を、 小数点以下4位四捨五入 に変更、補正後単価を 10円未満切り捨て に変更	計算例は、下記2)を参照

1) 水文観測業務・測量技師補の単価補正例（平日時間外 1.5 時間、平日深夜時間外 2.5 時間の場合）

時間外労働時間(1.25 α) : 1.5 時間

深夜労働時間(0.25 α) : 0 時間

深夜時間外労働時間(1.5 α) : 2.5 時間

測量技師補の単価を 32,600 円、 $\alpha=0.5$ とすると

$$\begin{aligned} \cdot \text{割増係数} &= 1 + (1.25 \times 0.5 \times 1.5 + 0.25 \times 0.5 \times 0 + 1.5 \times 0.5 \times 2.5) / 8 \\ &= 1.3515 \div 1.352 \text{ (小数点以下3位止め 4位四捨五入)} \end{aligned}$$

$$\cdot \text{補正後単価} = 32,600 \times 1.352 = 44,075.2 \div 44,070 \text{ 円 (10円止め 10円未満切り捨て)}$$

※単価及び α は架空のものです。

2) 現場技術業務・技師（C）の単価補正例（超過業務時間当たりの労務単価）

技師（C）の単価を 33,600 円、 $\alpha=0.65$ とすると

$$\cdot \text{割増係数} = 1/8 \times 1.25 \times 0.65 = 0.1015 \div 0.102 \text{ (小数点以下3位止め 4位四捨五入)}$$

$$\cdot \text{割増賃金} = 33,600 \times 0.102 = 3,427.2 \div 3,420 \text{ 円 (10円止め 10円未満切り捨て)}$$

※単価及び α は架空のものです。